

南あわじ市で 農業をしませんか？

Vol.1, 2023 Spring



SHITORINAGATA,
MINAMIAWAJI, HYOGO

HYOGO



南あわじ市 倭文長田（しとおりながた）

Top Field

トップフィールド



Top Fieldとは

南あわじ市倭文長田（しとおりながた）地区でレタスやタマネギ、お米の栽培を行う農家。近畿エリアの中卸業社やスーパーを中心に販売しながら、新規就農者へ農業研修を率先して行っています。



→ 倭文長田、Top Fieldの取り組み



農業で町おこしを、そしていつか農業で“町”を作りたい

レタスやタマネギの栽培が盛んな「南あわじ市倭文長田地区」は、昔ながらのタマネギ小屋が今でも数多く残り、400人弱の人々が暮らす小さな集落です。地域の高齢化や過疎化といった問題が加速しているこの地域で、レタスやタマネギ、お米を栽培しながら、率先して就農志願者を受け入れ、農業研修を行っているのが「Top Field」です。会社を立ち上げた代表の堤直也（つつみなおや）さんは、生まれも育ちも倭文長田という生糸の地元民。一度は自動車整備士として就職したものの、生まれ育った集落が廃れていく姿に危機感を抱いて2013年に就農し、その2年後の2015年に「Top Field」を設立しました。

「農業で町おこしがしたい」という思いをきっかけに就農を決めた堤さん。「農家というのは地域の理解と支えがあってこそ。ただ単に野菜を育てるだけでなく、管理者のいなくなった農地を借りて耕作放棄地を減らしたり、

島外から農家になりたい人を呼び込む活動を行ったりして、地域に恩返しをしながら町を活性づけたい」という思いをかなえるため、島民以外に向けた独自の「就農・定着応援プラン」を考案し、実践しています。

「就農・定着応援プラン」のゴールは社員になるか、独立して自営就農を目指すかどうか。「生産スキル」と「経営スキル」を5年という日月をかけてじっくり経験しながら学べるのが最大の特徴です。

「農業はチームワーク。仲間と一緒にゴールを目指す楽しみがありますし、何があっても諦めない覚悟があれば誰でもできます。難しく考えずに、まずは体を動かしてやってみてほしい」と語る堤さん。週1回の「農業体験」から就農支援を受け入れているので、気軽に参加してみませんか。



農業女子も頑張っています!

堤 真名美さん

前職は看護師をされていたという、堤さんの奥さんの真名美さん。「比較的時間に自由が利く農業は、子育てや仕事、家事といったライフワークの両立がしやすいと実感しています」と語ってくれました。長期休暇中は子どもと一緒に収穫を楽しむこともあるそう。今後は、女性の視点や経験を生かして「食育活動」にも力を入れていきたいという“女性農家”としての夢に向かって、日々頑張っています。



→ スタッフさん紹介



PROFILE



大黒さん

研修歴／4年目
出身地／大阪府
好きな野菜／レタス

レタスが大好きで、レタスが美しく収穫できたときに一番やりがいを感じます。栽培の仕方や気温、天候によって出来上がりがまったく違い、毎日毎日が新鮮で飽きません。4年目の今は、会社の畑を手伝いながら会社の圃場(ほじょう)を使って、自営スキルも身につけています。いずれは独立して、美しさとおいしさでどこにも負けないレタス農家を目指しています。



PROFILE



青山さん

研修歴／3年目
出身地／大阪府
好きな作物／お米

高校を卒業後、「農家になりたい」というざっくりとした思いで「Top Field」に入りました。3年目に突入した今は、上が下を育てるという環境下で責任感を持って日々取り組んでいます。僕の目標は、研修期間を終えた5年後も社員としてここに残り、省農薬米を育てることです。みなさんに一言挙げるなら「何事も挑戦」。やつてみたい気持ちを大切にして、その世界に飛び込んでみてください。



→ Top Fieldの1日のスケジュール

気になる「研修生の1日の流れ」をしっかりチェック!

- 6:30 起床
- ▽
- 8:00 朝礼
- 朝礼で役割やチームの割り振りを発表。
- ▽
- 8:15 農作業スタート
- その後、各自持ち場で作業開始。
- ▽
- 10:00 休憩(15分間)
- ▽
- 12:00 昼休憩(1時間)
- 午後のチーム編成の変更などを再確認。
- ▽
- 15:00 休憩(15分間)
- ▽
- 17:00 終礼
- 冬は特に日暮れが早いため、定時17:00が基本。

チームの編成

収穫／野菜の収穫
選果／ラッピング作業
杭／レタスのトンネル作成作業
定植／種植え



年間収穫スケジュール

1月～GWごろ／レタスの収穫
6月／タマネギの収穫
10月／米の収穫
11月～12月／レタスの収穫

比較的朝はゆっくり、
終わりも早いので、
自分の時間を確保し
やすい職業です。



タマネギの収穫シーズン(6/1～20)と
レタスの収穫シーズン(12/20～29)は
残業があることも。



→ 研修プラン

1年目

手作業での鋤(くわ)作業や排水作業などの技術面から、定植から収穫の流れまで、農業の基礎を学びます。トラクターやフォークリフトといった小型農機の免許も順次取得。それと同時に、農業にまつわるお金の流れなどの経営スキルにも触れていきます。

ビシビシ
指導します!

2年目

圃場管理の基本や小型農機の技術のスキルアップを図ります。また、1年目の経験を基に、後輩の育成やマネジメントを経験。機会があれば経営セミナーにも積極的に参加し、営農における実践力と判断力を身に付けていきます。

3年目

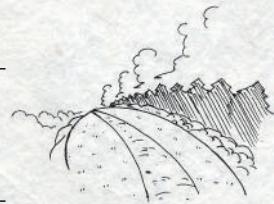
すべての作業を自立して行えることを目標に技術を磨きます。さらに、自分自身の自立だけでなく、チームの担当の振り分けなど、全体の動きを見ながら段取りを組むマネジメント力も育成。経営スキルでは、より独立を見据えて「作付け計画」や「資金計画」の策定を行います。この時点では、社員になるか独立して自営就農するかを選択します。

4年目

「Top Field」の年間計画を、チームの中心的なポジションで運営しつつ、自己圃場の運営もスタート。3年目までの自分自身の苦手ポイントを克服すると共に、次世代の育成指導を行う中で自己技術の向上も図ります。

5年目

自己圃場の経営分析をし、6年目からの独立運営に備えます。



→ 研修生の声



PROFILE

川松さん
研修歴／6ヶ月
出身地／兵庫県
好きな野菜／タマネギ



「Top Field」に入社してわずか半年ですが、毎日毎日が学びと失敗の連続で充実しています。時には辛さを感じることもありますが、チームのメンバーは僕と同じ20代が多く、活気と掛け声に励まされて乗り越えています。とりあえず何も考えず、まずは体験してみてはどうでしょうか？ 大自然の中で作業をすると、気持ちがとてもリフレッシュされますよ。

→ 独立就農者の声



PROFILE

今井さん
3年間の研修を経て2018年に独立
出身地／大阪府
好きな野菜／新タマネギ



時間を自分で決められることや、頑張れば頑張る分だけ成果が得られる農業にひかれ、研修を受けることに。当時のカリキュラムは今ほど綿密ではありませんでしたが、技術も経営スキルもしっかり身に付きました。「絶対にやめない」という強い気持ちと目標という太い軸があれば、きっと苦難も乗り越えられるはずです！



倭文長田地区自治会

私たちがパックアップします！

初心者歓迎！ まずは農業体験からでも

ここで研修を受けている平均年齢28歳、総勢13名の研修生は生まれも育ちも島外で、全員農業初心者でしたが、それぞれのペースで前へ進んでいます。何事もスタートは早めが一番！ チームでサポートするので、気になったらぜひ私たちと一緒に農業を始めませんか？